のようなチームワーク力を発揮できるようにしていきたいと思います。授業ありがとうございました。
江幡：授業お疲れ様でした。１年生の国語科では「サイボーグとクローン人間」という評論を扱っておりまして、本時の授業では、その評論に関連する内容でした。国語科は日頃の授業で、読み方の技法について指導しています。国語科の視点からは、各思想家の思考の枠組みで現在の生命倫理の課題について討議させる点が興味深かったです。その思考の枠組みを生徒がものにできていれば、よりよい授業になったと思います。また、複数の生命倫理のテーマが高度であるため、ある程度テーマを絞って考察させてもよかったと思います。本日は、授業ありがとうございました。

佐々木篤：授業お疲れ様でした。生徒指導の観点から参観しておりました。生徒同士の人間関係も良好で、集中して学習していました。授業形態も工夫されており、知識を活用させる手法もとても参考になりました。グループによっては、答えを出せないでいるところや、議論が平行線をたどっているところもあったので、その点が課題だと思います。ありがとうございました。

森：授業お疲れ様でした。最初の新聞発表では生徒がきちんと発表できていて、素晴らしかったです。ただ、他の生徒にコメントを書かせたのであれば、それを全体に発表させて共有化する場面があればよりよいものになったと思います。次の学習活動ですが、「次に何をいつまですればいいのか」を分かっていない生徒もいたので、学習活動の流れを可視化できればよかったと思います。思想家の思考の枠組みを使うという手法も興味深かったのですが、「どのように使えばいいのか」迷っている生徒もいたので、思考の枠組みのサンプルを提示できればよかったと思います。本日は、ありがとうございました。

石川：授業お疲れ様でした。１年生が現代社会でこのような難しい内容を扱っていることに驚きました。知識を活用する場面や、グループワークで生徒が生徒に教え合う姿が印象的でした。また、くじ引きで生命倫理問題のテーマを決める点もユニークでした。多様なテーマを扱ったからこそ、自分と別のテーマを扱った他のグループとの共有がなされればもっとよりよい授業になったと思います。ありがとうございました。

月本：授業お疲れ様でした。質問ですが、６人グループで授業していましたが、その６人はどのように分けたのですが。

太田：出席番号で機械的に分けました。

月本：なるほど。グループによって男女バランスが不均衡であったためか、会話が思った